

5年 自分の心に誠実に  
内容項目 A 正直、誠実  
教材名 「千羽づる」  
本時のねらい

うそをついてごまかしてしまい、後ろめたさを感じるみなみの姿を通して、誠実に生きるにはどんな心が大切かを考えさせ、うそを言ったりごまかしたりすることなく、誠実に明るい心で生活しようとする心情を育てる。

### 子どもの学習活動

- 「後ろめたい」とはどういう気持ちか考える。

悪いことをしたって気持ちが  
あって、すっきりしない。

うそをついて、迷惑をかけて、  
申し訳ないなって気持ち。

- 「千羽づる」を読み、熱が出てつるが折れなかったと言ったとき、みなみはどんなことを考えていたか考える。

私だけ折っていなく  
て、ごめんなさい。

私のせいで、間に合わ  
なかったら、どうしよう。

**後ろめたさ**  
複雑な  
心境  
**安心**

みんなが信じて  
くれて良かった。

みんなに責めら  
れなくて良かった。

**うそはばれなかったのに、どうして悩んでいるのかな。**

- 黙っていれば分からないのに、みなみはどうして悩んでいるのか、ワークシートに自分の考えを記入し、話し合う。

和花ちゃんに申し訳ない。ず  
るをしても私の気持ちは伝わら  
ないんじゃないか…。

やっぱり、正直に伝えたほ  
うがいいんじゃないかな。でも、  
責められたら…。

**誠実に生きるには、どんな心が大切なんだろう。**

- 誠実に生きるには、どんな心が大切か話し合う。

悪いことをしても、正直に  
言おうとする心だね。

自分のことばかり考えて、う  
そをついてはだめだよ。

- 「つなげよう」を読み、人はなぜ、いけないと分かっているのにうそをついてしまうのか、考える。

**うそをついたり、ごまかしたりしないで、正直に生きようとする心が大切だね。**

#### セルフチェック1

**(興味・関心・疑問を  
もてる)**

本時のテーマについて、子どもの経験なども引き出しながら、本時の学習に対する興味を引き出す。

#### セルフチェック3

**(見通しをもって追究)**

主人公の複雑な心情を、板書に構造的に位置づけ明らかにすることで、「誠実さ」に気付くための手立てとする。

#### セルフチェック4

**(協働して活動)**

協働して課題解決へと向かうことができるよう、誠実に生きるために大切な心について、少人数で話し合う場を設ける。

#### 【評価】

誠実に生きるためにどんな心が大切かということに気づき、そのよさを感じることができている。  
(発言、記述)

[子ども一人一人の学びが深まった姿]

迷い悩む主人公の心情を考える活動を通して、うそをついてしまう人の弱さを感じながらも、自分や他人に正直に行動し、誠実に生きようとする心情をもつことができる。